

費(1万円)は主催者が負担します

▼締切日 5月7日(金)

▼申込み・問合せ 詳細をホームページで確認のうえ、メールでお申し込みください

日本非核宣言自治体協議会事務局(長崎市平和推進課内) 095(844)9923 ホームページ http://www.nucfreejapan.com Eメール info@nucfreejapan.com

播磨町選挙管理委員会からのお知らせ

▼問合せ 選挙管理委員会(総務グループ内) 079(435)0357 079(435)3398 Eメール soumu@town.harina.lg.jp

●当日投票立会人の募集

令和3年7月18日(日)に予定されている兵庫県知事選挙の投票立会人を次のとおり募集します。
▼業務内容 各投票所での立ち会い(投票が正しく公正に行われているかの確認)
▼立会場所 原則として居住地が属する投票区の投票

所(応募者数によっては、他の投票所で立会いをお願いする場合がありますのでご了承ください)

▼立会日時 選挙執行日の午前6時45分~午後8時15分

▼応募資格 選挙権を有する人

▼募集人数 各投票所3人ずつ、合計21人(応募者多数の場合は、町内居住者を優先し、抽選を行います)
▼報酬額 1万1千円(所得税を源泉徴収します)

▼応募方法

1(書面での応募) 指定の申込書に必要事項を記入のうえ、5月24日(月)までに持参するか、FAXで応募してください。(受付時間 土・日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時) 申込書は、町ホームページからダウンロードできるほか、総務グループ窓口、各コミセン、土山駅南交流スペース(きつずなホール)でも配布しています。
2(Eメールでの応募) メールに件名を「当日投票立会人応募」とし、町ホームページからダウンロード

した申込書に必要事項を入力の上、5月24日(月)までにEメールに添付して送信してください。

▼申込み 選挙管理委員会(総務グループ内) 079(435)3398 Eメール soumu@town.harina.lg.jp

●期日前投票立会人の募集

令和3年7月2日(金)から17日(土)までに予定されている兵庫県知事選挙の期日前投票立会人を次のとおり募集します。

▼業務内容 期日前投票所での立ち会い(投票が正しく公正に行われているかの確認)

▼立会場所 ①役場第1庁舎ロビー②土山駅南交流スペース(きつずなホール)

▼立会日時

①7月2日(金)~17日(土) 午前8時30分~午後2時15分 または午後2時15分~8時(5時間45分) ②7月15日(木)~17日(土) 午後4時30分~7時30分(3時間)

▼応募資格 選挙権を有する人

▼募集人数 若干名(応募者多数の場合は、町内居住

者で立会い可能な日数が多い人を優先し、抽選を行います)

▼報酬額 ①1日当たり5千円(5時間45分) ②1日当たり2千600円(3時間)

※いずれも所得税を源泉徴収します。

▼応募方法

1(書面での応募) 指定の申込書に必要事項を記入のうえ、5月24日(月)までに持参するか、FAXで応募してください。(受付時間 土・日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時) 申込書は、町ホームページからダウンロードできるほか、総務グループ窓口、各コミセン、土山駅南交流スペース(きつずなホール)でも配布しています。

2(Eメールでの応募) メールに件名を「期日前投票立会人応募」とし、町ホームページからダウンロードした申込書に必要事項を入力の上、5月24日(月)までにEメールに添付して送信してください。

▼申込み 選挙管理委員会(総務グループ内)

079(435)3398 Eメール soumu@town.harina.lg.jp

●期日前投票事務従事者の募集

令和3年7月2日(金)から17日(土)までに予定されている兵庫県知事選挙の期日前投票において、投票受付事務に従事する人を募集します。

▼業務内容 期日前投票所での選挙人の受付事務

▼業務場所

役場第1庁舎ロビー

▼業務日時

7月2日(金)~17日(土) 平日 午前8時20分~午後5時50分 休日 午前8時20分~午後8時10分

▼報酬額

1時間当たり979円(所得税を源泉徴収します)

その他応募、任用などの詳細については、総務グループや町ホームページで配布、または公開する募集要項をご覧ください

▼応募期限 5月24日(月)
▼申込み 選挙管理委員会(総務グループ内)

079(435)3398 Eメール soumu@town.harina.lg.jp



料理教室

今月のテーマは「旬の野菜を食べよう!」です。

▼持ち物 エプロン、バングナ、ふきん、筆記用具
▼申込み・問合せ 事前にお申し込みください
すこやか環境グループ 079(435)2611

●いずみ会料理教室

▼日時・場所 いずれも午前9時30分~午後1時
5月12日(水)野添コミセン

今年もやります!ポールウォーキング教室
ポールの使い方や歩き方、体操などが学べます。(ポールは役場で用意します)
▶日時 5月19日(水)、26日(水) 10:30~12:00 ※2回で1コース
▶場所 東部コミセン
▶対象 播磨町民(年齢は問いません)
▶定員 15人 ▶費用 無料
▶持ち物 タオル、水分補給できるもの、動きやすい服装、上靴、マスク
▶申込み すこやか環境グループ 079(435)2611

運動するときに気をつける感染予防のポイント

- 感染予防の4つのポイント
①マスクの着用
②十分な距離の確保
③手洗い・手指消毒
④体調チェック

5月21日(金)中央公民館

5月19日(水)南部コミセン

▼費用 500円(当日徴収)

●男性料理教室

▼日時 5月15日(土) 午前9時30分~午後1時

▼場所 南部コミセン

▼定員 10人程度

▼費用 500円(当日徴収)

●子育てママの料理教室

▼日時 5月14日(金) 午前10時~午後1時

▼場所 南部コミセン

▼定員 10人程度

▼費用 400円(当日徴収)

※託児はありません。
※新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる場合がございます

▼活動場所 播磨町内
▼活動内容 調理実習を中心とした食育活動。食のイベントへの参加、運動
▼費用 会費無料(調理実習は材料費が必要)
▼入会・見学申込み・問合せ すこやか環境グループ 079(435)2611

あります。ご了承ください。

播磨町いずみ会員大募集!

健康づくりのために重要な「食」について学び、一緒に食の大切さを広める活動をしてみませんか。
播磨町の住民であれば性別・年齢を問わず、どなたでも入会できます。活動を見学してみたい人も大歓迎です。



肝炎検診無料券

対象者には6月ごろに無料券を送付します。

▼対象 過去に肝炎検査(B型・C型)を受けたことがない次の生年月日の人

- 昭和55年4月2日~56年4月1日
昭和50年4月2日~51年4月1日
昭和45年4月2日~46年4月1日
昭和40年4月2日~41年4月1日
昭和35年4月2日~36年4月1日
昭和30年4月2日~31年4月1日
昭和25年4月2日~26年4月1日

▼検診を受けるまでの流れ
無料券が届いてから、加古川総合保健センターに電話で申し込みをしてください

▼検診を受ける場所 加古川総合保健センター、中央公民館、福祉会館、野添コミセン、南部コミセン、地域連携交流施設(県立東は

5月のいきいき保健相談

Table with 5 columns: 内容, 日時(受付時間), 場所, 対象, 備考(※は持ち物)

加古川健康福祉事務所の保健相談

こころのケア相談
▶日時 5月10日(月)、24日(月) 13:00~14:00
※10日はアルコール関連相談あり
▶申込み 地域保健課 079(422)0003

加古川夜間急病センター
079(431)8051(年中無休)
▶診療時間 【内科】21:00~翌朝6:00 【小児科】21:00~0:00

広報はりま 3.5 ※いずれも急患を受け付けしますので、不急の人はご遠慮ください。

シルバー人材センター会員の募集 シルバー人材センターは、播磨町に住む60歳以上の健康で働く意欲のある人の入会をお待ちしています。

●入会説明会 毎月第4水曜日 10:00
▶問合せ シルバー人材センター 079(437)7386

風しん予防接種の費用を一部助成します

妊婦が風しんにかかる、生まれてくる子どもが先天性の心疾患や難聴・白内障などの先天性風しん症候群にかかる可能性があります。安心して妊娠・子育てができるよう、風しん予防接種の費用を一部助成します。接種前に手続きをしてください。

▼対象 接種を希望する播磨町民で、過去に播磨町の風しん予防接種の費用助成を受けたことがない人

▼助成額 上限5千円の助成券を発行します。5千円を越えた額は医療機関でお支払いください

▼助成期間 4月1日～令和4年3月31日

▼接種場所 播磨町、加古川市、稲美町の協力医療機関(協力医療機関以外では助成できません)

▼必要書類 窓口に来る人の本人確認ができるもの、代理申請の場合は委任状 ※申請書・委任状は、町ホームページからダウンロードできます。

※手続きは郵送でも可能です。

▼その他 ・事前申請が必要です。還付(償還払い)はできません。必ず助成券の申請をしてください。

・妊娠中の人は接種できません。また女性は、接種前1カ月、接種後2カ月は避妊する必要があります。

▼問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

子宮がん・乳がん検診 無料クーポン券

▼対象 対象者には、6月ごろにクーポン券を送付します。今年度検診を検討している人は、クーポン券が届いてから受診してください。

▼対象 ▽子宮がん 平成12年4月2日～平成13年4月1日生

▽乳がん 昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生

▼検診を受けるまでの流れ クーポン券が届いてから、受診場所に電話で申し込みをしてください

▼検診を受ける場所 加古川総合保健センター

たは協力医療機関(協力医療機関一覧は、クーポン券と同封します)

▼問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)の接種費用の一部を助成します

令和3年4月1日以降の協力医療機関での接種に対し、ワクチン予防接種費用の一部を助成します。対象者には、案内を送付しています。

▼対象 平成27年4月2日～28年4月1日生まれで、接種時に播磨町に住所がある人

※令和3年3月31日より前に接種した人は、助成の対象になりません。

▼助成する内容 三種混合ワクチン2千円(1回分) 2千円を越えた額は医療機関でお支払いください

※償還払いは行いませんので、接種時には必ず助成券を持参してください。

▼接種までの流れ 協力医療機関に予約を入れ、医療機関で接種を受けてください

5月のすくすく保健行事と相談

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止または延期になることがあります。ホームページでご確認ください。福祉会館の駐車場は台数に限りがあります。役場駐車場をご利用ください。

内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
乳児健康診査	19日(水) 福祉会館 受付時間は個別通知に記載	令和3年1月生の乳児	*母子健康手帳 *問診票 *バスタオル2枚 *水分補給できるもの
10か月児健康診査	6月末日まで 時間は各医療機関による(要予約) 播磨町、稲美町、加古川市内の小児科(協力医療機関) ※対象者には、受診票などを郵送しますので、説明書をよく読んで指定の医療機関に予約のうえ、受診してください。 ※対象者で受診票がない場合は、すこやか環境グループへ申し出てください。	令和2年7月生の乳児	*母子健康手帳 *健診受診票 *健康保険証 *乳児医療受給者証
1歳6か月児健康診査	7日(金) 福祉会館 受付時間は個別通知に記載	令和元年10月生の幼児	*母子健康手帳 *問診票 *バスタオル1枚 *水分補給できるもの
3歳児健康診査	14日(金) 福祉会館 受付時間は個別通知に記載	平成30年2月生の幼児	*母子健康手帳 *問診票、眼科・耳鼻科問診票 *早朝尿(5cc) *バスタオル1枚 *水分補給できるもの

内容	日時(受付時間)/場所	対象	備考(*は持ち物)
授乳相談	25日(火) 9:30~11:00 中央公民館 2階和室	おおむね1歳未満の母子	助産師が授乳方法についてアドバイスします。(予約制) *母子健康手帳、バスタオル
赤ちゃん相談	6日(木) 9:30~11:30 南部子育て支援センター 12日(水) 9:30~11:30 北部子育て支援センター	おおむね1歳未満の母子	助産師、栄養士が相談に応じます。 ニコニコさろん、わくわくさろんの中で実施します。(予約制) 北部子育て支援センター ☎078(944)0717 南部子育て支援センター ☎079(437)4188

▼接種時の必要書類 ①助成券 ②健康保険証 ③母子健康手帳

▼問合せ すこやか環境グループ ☎079(435)2611

新生児聴覚検査ってどんな検査?

▶問合せ こども窓口 ☎079(435)0366

令和3年4月から播磨町では、生後6カ月までに受けられた新生児聴覚検査の費用の一部助成を開始しました。

Q1 検査は受けた方がよいのですか?

A1 赤ちゃんは聞こえているかどうかは外見だけでは分かりにくく、赤ちゃんの様子だけから判断することは難しいです。赤ちゃんを他覚的に調べることができる検査を受けることが必要です。

Q2 新生児聴覚検査とはどんな検査ですか?

A2 聴覚検査は2つの方法があります。自動聴性脳幹反応検査((A)ABR)は、小さい音をイヤホンから聞かせて脳からの電気的反応を皮膚表面の電極で調べます。耳音響放射検査(OAE)は、音に反応して内耳から返ってきた反響音を調べます。

どちらの検査も痛みやかゆみなどもなく検査による負担はありません。

Q3 検査の結果が「パス(反応あり)」だった時は?

A3 今回の検査では聞こえに問題はなりません。

しかし、成長過程で中耳炎やおたふくかぜなどによって、聞こえの問題が起こる場合もあります。今後も聞こえの様子に気をつけ、乳幼児健診で耳の聞こえやことばの増え方は順調かなどの確認をしましょう。

Q4 検査の結果はリファア(反応なし)だった時は?

A4 初回の検査で、リファア(反応なし)の場合、必ずしも聞こえの問題があるとは限りません。生まれたばかりの赤ちゃんは耳に液体(羊水)が残っていることや耳垢があるなどで、検査にパスしないことがありますので、確認検査を受けましょう。

確認検査でリファア(反応なし)の場合、精密検査機関での検査が必要です。精密検査は健康保険が適用され、乳幼児医療費助成制度の対象となります。

精密検査の結果、赤ちゃんの耳の聞こえに問題がある場合には聞こえの程度に応じた対応と、ことばの育ちのお手伝いをする専門機関へ相談が必要です。

赤ちゃんの聞こえについて、早期に発見し、適切な治療・支援をしてあげることが、赤ちゃんの心とことばの成長のためにとっても大切です。検査の目的や方法などを理解していただき、検査を受けられることをお勧めします。



子育て応援すくすくタイム

Q1 検査は受けた方がよいのですか?

A1 赤ちゃんは聞こえているかどうかは外見だけでは分かりにくく、赤ちゃんの様子だけから判断することは難しいです。赤ちゃんを他覚的に調べることができる検査を受けることが必要です。

Q2 新生児聴覚検査とはどんな検査ですか?

A2 聴覚検査は2つの方法があります。自動聴性脳幹反応検査((A)ABR)は、小さい音をイヤホンから聞かせて脳からの電気的反応を皮膚表面の電極で調べます。耳音響放射検査(OAE)は、音に反応して内耳から返ってきた反響音を調べます。

Q3 検査の結果が「パス(反応あり)」だった時は?

A3 今回の検査では聞こえに問題はなりません。

新生児聴覚検査の費用を一部助成します

生後6カ月までに受けた新生児聴覚検査の費用の一部助成を、令和3年4月から開始しました。検査の目的や方法などを理解して検査を受けられることをお勧めします。



新生児聴覚検査とは

生まれつき聞こえ(聴覚)に問題がある乳児は、1,000人に1~2人といわれています。早期に発見し、適切な治療・支援をすることが、乳幼児の心とことばの成長のためにとっても大切です。

▶検査対象

令和3年4月1日以降に出生し、新生児聴覚検査時に播磨町に住所を有する生後6カ月までの乳児

▶検査時期

生後間もない時期(入院中)に出生医療機関で実施 ※出生医療機関で聴覚検査を実施していない場合は、すこやか環境グループまでお問い合わせください。

▶助成内容

自動聴性脳幹反応検査((A)ABR) 5,500円(上限) または 耳音響放射検査(OAE) 2,000円(上限)

▶助成券の交付

母子健康手帳交付時に「新生児聴覚検査費助成券」を交付 ※令和3年3月31日以前に妊娠届出を行った人については、県内の協力医療機関で検査実施時に配布します。 ※県内の協力医療機関以外または、県外の医療機関で検査を受ける場合は、助成券は配布しませんので、検査費用を自己負担し、医療機関で領収書もらった後、役場すこやか環境グループで還付の手続きをしてください。

▶助成方法

県内の協力医療機関で聴覚検査を受ける場合

- ①助成券と母子健康手帳を協力医療機関に提出
- ②1回に受診にかかる費用が、助成限度額を超えた場合は自己負担となりますので、医療機関でお支払いください

県内の協力医療機関以外または県外の医療機関で聴覚検査を受ける場合

- ①検査費用を自己負担し、医療機関で領収書をもってください
 - ②役場すこやか環境グループで、新生児聴覚検査費の支給請求をしてください
- ※請求の有効期間は、生後6カ月以内です。

▶請求に必要なもの

- ・母子健康手帳及び検査結果がわかるもの
- ・領収書および明細書(原本)
- ・振込先のわかるもの(ゆうちょ銀行の場合は、振込用の店名・口座番号が必要)
- ・印鑑(朱肉を使うもの。口座名義人が乳児の保護者以外の場合、印鑑が必要)
- ・未使用の助成券
- ・播磨町新生児検査助成金支給請求書(すこやか環境グループにあります)

③町で内容を確認し、支給決定します

▶問合せ

すこやか環境グループ ☎079(435)2611